

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日: 2022年8月19日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: 英語
留学期間	2022年5月～2022年8月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年8月19日
明治大学卒業予定年	2024年3月
留学先大学について	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	4万人程度
創立年	1888

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	\$6300	900000円	
宿舍費	\$4980	710000円	
食費	\$900	129000円	
図書費	\$100	14300円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	\$150	21500円	
現地交通費	\$1000	143000円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費	\$300	43000円	
医療費		円	
保険費		30660円	形態: 海外旅行保険
渡航旅費		300000円	
ビザ申請費	\$160	23200円	
雑費	\$1000	143000円	
その他		円	
その他		円	
合計	\$14890	2,457,660円	

渡航関連

渡航経路

往路 出発地:羽田 目的地:サンフランシスコ 経由地:
 復路 出発地:サンフランシスコ 目的地:成田 経由地:

渡航費用

- ①往復チケットを購入した場合
 航空会社:アメリカン航空
 料金:300,000 円
- ②片道ずつチケットを購入した場合
 往路 航空会社: 料金:
 復路 航空会社: 料金: ∴合計:

航空券購入方法

旅行代理店(店名:フレックスインターナショナル) インターネット(サイト名:) その他()

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)

学生寮(寮の名前:International House) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 1)

3)共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

同じプログラムで留学した先輩の留学報告書を参考にしました。

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

International House とだけあって、本当に多国籍の留学生がこの寮で暮らしていました。多くの現地生にも、UC バークレーの数ある学生寮やアパートの中でも I-House が一番だと言われました。留学が初めての人や、不安な人は I-House を選んでみてほしいかもしれません。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)

なし
あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)

なし
あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

UC バークレーのポータルサイトを通じてメールアドレスを連携させると、その日に起きた暴行や窃盗などの事件などがいつどこで起きたのかや犯人の特徴などをメールで速報してくれるので、そこから情報収集していました。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

アメリカでも使える HanaCell という会社の SIM カードを使っていました。月 \$ 39 のプランを使っていたのですが、一緒に留学に来ていた友人はもっと安い他社の SIM を使っており、もっと調べれば安いものがありそうです。

寮での Wi-Fi 設備はしっかりしていて、どこにいても常につながっている状態でした。街中でも、いつでもどこでも繋がるわけではないですが、日本よりもフリー-Wi-Fi の数は多いです。しかし、公共 Wi-Fi は個人情報を抜きとられたりして、詐欺電話などが頻繁に来るので注意しましょう。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

三井住友 VISA カードのゴールドカードを持って行きました。このカードは会計で一回もエラーにならなかったことがないのでお勧めです。失くした時のための別の VISA カードも持って行きました。現金が欲しいときは、WELLS FARGO というクレジットカードから現金が下ろせる ATM のような設備があり、それを使っていました。別途手数料が \$ 5 ほどかかります。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)
渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 10 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか? 特になし	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to Public Speaking	講演
科目設置学部・研究科	College Writing
履修期間	セッション A
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 3 回
担当教授	Lindsey Lanfersieck
授業内容	大勢の人の前でスピーチを練習する授業です。緊張をほぐす練習や、発声の練習、スクリプトの構成などを学び、最終的にクラスの前でスピーチをします。セッション A 中、計 3 回スピーチをしました。
試験・課題など	スピーチ自体が試験で、課題はスクリプトを書いて提出するのがメインで、リスニングの課題も課されたことがありました。
感想を自由記入	ESL の学生向けの授業だったため、先生の英語が聞き取りやすかったです。先生がフレンドリーで優しく、クラスは常に穏やかな雰囲気でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Elementary Spanish 1	初級スペイン語1
科目設置学部・研究科	Department of Spanish and Portuguese
履修期間	セッション C
単位数	5
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	オンライン形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 5 回
担当教授	Ana Tello
授業内容	高校の義務教育で 2 年以上スペイン語を学ばなかった学生のための初級スペイン語。コミュニケーションベースの授業で、文法は主に教科書で補う。
試験・課題など	課題は毎授業課されるクイズと週に 1 回の語学能力テストや、定期的にプレゼンがある。
感想を自由記入	先生がとにかく優しく、クラスの全員が理解できるまでわかりやすく説明してくれる。クラスメートもスペイン語初心者がほとんどなため、同じ目線で、ハンデを感じることなく学習を共にすることができた。スペイン語だけでなく、スペイン語圏の国々や、それぞれの文化、観光地などを知ることができた。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Emotional Intelligence	感情知能
科目設置学部・研究科	Psychology
履修期間	セッション D
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回
担当教授	Davina Chan
授業内容	感情知能を歴史から学び、感情知能に関する研究、発達させるためのテクニック、及びその分野における論争を検討。
試験・課題など	感情知能を発達させるメソッド(瞑想や自然の中で歩くなど)を実践し、その体験談を書くという課題が 2 つ、ファイナルペーパーと中間&期末試験。
感想を自由記入	履修者 115 人という大講義で、ホールで行われた。自分自身の感情に関係する授業だったので、大変興味深かった。実際に授業で瞑想をしたりした。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前,あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)
※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)
※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

留学へいくことで今までの価値観がガラッと変わることがあるので、柔軟に、かつ自分を押し潰さずに、自分が自分らしくいられる環境の会社に就職することが一番だと思います。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請、航空券購入、滞在先の確保
	8月～9月	コロナワクチン摂取、PCR 検査
	10月～12月	
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	5月23日～留学開始
	8月～9月	～8月12日留学終わり
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

まだ留学に行ったことがないという方にとっても、留学経験済みの方にとっても、UC バークレーのサマーセッションズは様々な国の学生がひとつの場所に集うので、大変刺激的で、価値観が変化すると思います。日本だけにとどまらず、グローバルゼーションを牽引するアメリカのトップ大学の一つであるカリフォルニア大学バークレー校に留学できる機会は人生の中で大切な宝物になると私は思います。実際に私自の考え方も変わりましたし、現地の学生の声なども聞けて本当に貴重な経験でしたし、視野も大きく広がりました。学生のうちに海外を経験することは今後の人生に大きく影響すると思います。なので、カルチャーショックを受けながら留学生活を楽しみましょう！